

# 郷土史への扉



整然と立ち並ぶ正倉院の柱穴の跡

久留倍官衙遺跡は、垂坂丘陵の東端に位置しています。北勢バイパスの建設工事に伴い、平成11年度から発掘調査を行いました。調査の結果、

市内の文化財などをたどりながら、郷土の歴史を紹介するコーナーです。今回紹介するのは、大矢知町にある古代の役所（官衙）の遺跡で、国指定史跡となっている「久留倍官衙遺跡」です。

計画的に配置された役所の建物跡が80棟近く確認されたほか、土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・円面硯といった土器も出土しました。

丘陵頂上付近の平坦部では正殿・脇殿・八脚門からなる政庁の建物群が、丘陵東側斜面では溝で囲まれた区画内に整然と倉庫が建ち並ぶ正倉院が発見されました。見つかった建物は、7世紀末から9世紀末にかけて造営されたものとみられ、大きく3時期の変遷が考えられます。

これらの発見により、古代伊勢国

朝明郡衙（群の役所）の可能性が高いとして全国的に注目されました。また、672年の壬申の乱の際には大海人皇子が、740年には聖武天皇も朝明郡に立ち寄っており、本遺跡との関連も注目されています。

博物館では、11月11日から12月9日まで「伊勢湾をのぞむ古代の役所 久留倍官衙遺跡展」(入場無料)を開催します。ぜひご来場ください。

問い合わせ先  
社会教育課  
(☎354-8240 FAX354-8308)

## 私の好きな四日市



### あなたの大好きな四日市の写真を募集！

ご応募は、住所、名前、電話番号、コメントとともに、メールか郵送、直接、〒510-8601 広報広聴課（市役所8階 ☎354-8244 FAX 354-3974 ✉kouhoukouchou@city.yokkaichi.mie.jp）へ。

市民の皆さんから市内のすてきな風景や、その風景をバックにしたちょっとお茶目なお子さんの写真を寄せていただくコーナーです。今回はどんな写真かな？



▶▶伊倉一丁目にお住まいの水野信治さんからの投稿  
国指定天然記念物である御池沼沢植物群落の東部指定地（西坂部町）で観察されたカラスウリの花です。花は夜に咲いて早朝にしばむので撮影は深夜3時ごろに行ったそうです。

## 四日市市民便利帳とNTTタウンページとの合冊版を発行しました

広報広聴課(☎354-8244 FAX354-3974)

市はNTTタウンページ(株)との共同で、行政手続きなどの市政情報を掲載する「市民便利帳」と「タウンページ&ハローページ」の合冊版を発行しました。10月に同社が市内全域のご家庭・事業所へ配布いたしました。ご不要となった古い電話帳につきましてはお手数をおかけしますが、市役所1階に設置の回収ボックスにお出しいただくか、タウンページセンター(☎0120-506-309 平日9:00~17:00 土・日曜日、祝日は休み)へご連絡いただければ無料で回収にうかがいます。また資源ごみとして出される場合は、ルールに従ってお出してください。

<掲載記事の訂正 保険年金課の電話番号>  
P32 <誤>229-3160 <正>354-8158  
P46 <誤>221-6883 <正>354-8158

## ミニ情報の掲載記事の訂正

10月下旬号13ページに掲載の「文化の諏訪駅 文学講座 北原白秋の生涯」記事内の事務局電話番号 <誤>345-5700 <正>354-5700

### 有料広告掲載欄

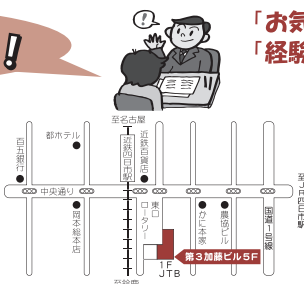
お困りではありませんか？

早めのご相談を！

例えば…

- 交通事故・示談の話が進まない…
- 借金・毎月の返済に追われています…
- 相続・兄弟でもめてしまっています…
- 離婚・調停や裁判の対応はどうすれば？
- その他 慰謝料・不動産・会社法務など

近鉄四日市駅から徒歩1分！南改札口(東口)すぐ！  
四日市市浜田町5番27号 第3加藤ビル5階  
(1階にJTBが入ったビル)



「お気軽にお電話ください」 土曜日や夜間も対応可(要予約)  
「経験を積んだ弁護士が迅速と丁寧に対応します！」

- ◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
- ◆一般法律相談料(初回)30分 5,250円(税込)◆

《予約制》☎059-350-2080

尾市法律事務所

弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)  
(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市内各地区の自慢や話題を紹介していただきます。

## 四日市の 地区自慢

三重

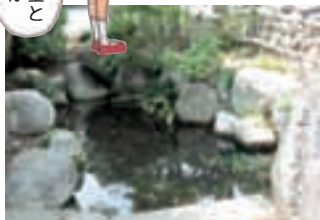
# おさかべの道 ~4つの自慢~

三重地区は、豊かな自然と文化に恵まれ天然記念物をはじめ史跡や名所が数多く点在しています。当地区では、これらを後世に伝え、残していけるよう、さまざまな活動を行っていて、今回はそれらを4つの自慢として紹介します。

## 2. ヤマトタケル伝説の地

三重地区のもと、西坂部、東坂部、山之一色、小杉および生桑の5ヶ村が1889(明治22)年に合併した「三重村」です。「三重村」という名称は、古事記に記された日本武尊が「吾が足三重に勾りて甚だしく疲れたり」と言われた場所が、今の西坂部町御館にある足洗池だという説が由来とされています。

かつての三重県三重郡三重村の名称に「三重村こそが三重の発祥地である」という素朴な誇りを持っています。



足洗池

## 1. 四季を楽しめるふるさと散歩道(おさかべ※の道)



「ふるさとウォーク」(昨年度の様子)

住民が史跡や名所を巡り、憩える散歩道をつくるために平成12年に「三重ふるさと散歩道整備委員会」を設立しました。

平成13~17年で海蔵川左岸堤防道路(1,200m)の舗装や西坂部、東

※おさかべ(刑部)は古代三重郡刑部郷(西坂部、東坂部、山之一色、小杉)からの呼称です

坂部、生桑町内の史跡などの案内板の設置が市・県の協力のもとに行われました。

平成17年にはガイドブック「ぶらり！ふるさと三重の史跡散策」も発刊され、毎年11月(今年は11日)には「ふるさとウォーク」が開催されます。



「ミエちゃん」は三重地区広報に昭和59年から連載されている四コマ漫画のキャラクターです。

## 4. 伝統芸能 獅子舞

三重地区には、伝統芸能として獅子舞が西坂部(御館)、東坂部、山之一色、小杉の4町に継承されており、「ふるさとウォーク」では各町持ち回りで獅子舞が演じられています。



「ふるさとウォーク」での山之一色町の獅子舞(昨年度の様子)



彼岸花の咲く道(四ツ谷橋周辺)



## 3. 民話の宝庫

三重地区には数多くの民話が残されています。慈恩寺には本尊の十一面観世音菩薩が安置され「片手の欠けた観音さま」の民話が伝わっています。民話をもとに紙芝居やビデオも作られ子どもたちに親しまれています。



慈恩寺観音堂

三重地区ホームページ「ふるさと三重」の「地域の情報」(<http://www4.cty-net.ne.jp/mie/03chiikinojyouhou.html>)も、ご覧ください

問い合わせ先

三重地区市民センター内  
団体事務局

(☎331-3276 FAX330-2000)

有料広告掲載欄

## くわしん 羽津支店

〒510-0007 四日市市別名4丁目1番5号  
TEL 059-332-2233

### 毎月第2日曜日 年金相談

- ◆年金手続きはどうすればいいの？
- ◆年金はいつからもらえるの？

※ご相談の際には、「年金手帳」「ねんきん定期便」「年金証書」「認印」等をご持参ください。

## 日曜ローンなんでも相談会

毎月 第2・4日曜日開催 午前10時~午後4時

お子様の  
教育資金

マンション  
購入

住宅の新築  
増改築

住宅資金の  
借換え

マイカー  
購入資金

桑名信用金庫

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。